

公募型共同研究を3件採択！ ～サーキュラーエコノミーへの転換支援事業～

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（都産技研）は、**フードロス対策、プラスチックの資源循環に着目したサーキュラーエコノミーへの転換支援事業※**を実施しています。このたび、2025年度公募型共同研究の研究テーマを募集し、**3テーマを採択**しました。

※<https://www.iri-tokyo.jp/research/project/pj-circular-eco/>

採択したテーマ

フードロス削減に資する研究テーマ名	申請事業者名（所在地）
廃棄酒粕の原料開発	ICS-net株式会社(東京都千代田区)
プラスチックの資源循環に資する研究テーマ名	申請事業者名（所在地）
PETバンドのマテリアルリサイクル技術開発	グリーンプラ株式会社(東京都文京区)
廃プラの利用を促進する大容量溶融器の実用開発	センチュリーイノベーション株式会社 (東京都中央区)

今回募集した公募型共同研究の概要

(参考URL: <https://www.iri-tokyo.jp/news/press-2024-12-17-2/>)

研究目的	フードロス削減に資する研究	プラスチックの資源循環に資する研究
研究実施対象者	東京都内に登記簿上の事業所があり、日本国内に活動拠点を構える中小企業者。またはその中小企業者を代表申請者とし、中小企業者、中堅企業、大企業、大学等の複数の法人で研究開発を希望する共同体。	
研究要件	サーキュラーエコノミーのなかでも特にフードロス削減又はプラスチックの資源循環に資するものを対象とします。開発要素があれば、材料、加工・プロセス、センシング、データ活用やシステム開発など、技術分野を絞らずに幅広くテーマを募集します。	
研究開発期間	2025年4月1日から最長1年間（2026年3月31日まで）	
委託上限額	1テーマあたり1,200万円（消費税含む）	

公募型共同研究とは

- 事業化の実現可能性が高い開発テーマを広く募集（公募）
- 採択された研究開発を中小企業へ委託（委託研究として委託費を提供）
- 開発に必要な技術の一部を都産技研が共同研究として分担し、製品化・事業化を目指す

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
企画部プロジェクト企画室 玉置 TEL 03-5530-2558
企画部経営企画室 大原 TEL 03-5530-2521 E-mail: koho@iri-tokyo.jp

<https://www.iri-tokyo.jp/>